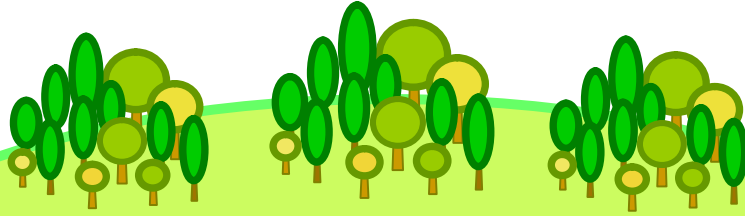


# 千葉県木質バイオマス新用途開発プロジェクト

千葉県では、地域で発生している未利用木質バイオマスの全体利活用を図るため、産学官連携による「木質バイオマス新用途開発プロジェクト」を主催して、バイオマスプラスチックや高機能木炭などの製造、製品化に関する研究開発を支援しています。



## 農林系バイオマスを高度利用する地域産業の創出

農林系バイオマスを原料とする新規な木質プラスチックを地域生産して、新たなプラスチックマーケットを開拓する木質バイオマスビジネスを創出

### 地域産業の振興

農林商工業

地域循環型バイオマス  
コミュニティの構築

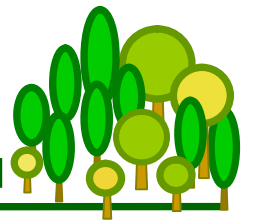
### ブランド化

地域資源の活用

新たな技術開発  
関連企業等と連携

マーケティング  
戦略的な市場開拓

# ちしば 千葉県産木質プラスチック製品



この製品は、木質バイオマスを主原料とする“木質プラスチック”から作られました。千葉県（山武市）で生産される“木質プラスチック”は、サンプスギ（樹皮・端材）や竹材などの地域で発生する森林系未利用資源を利活用したバイオマスプラスチックです。

## 木質系バイオマスからバイオマスプラスチックの生産



### 木質系バイオマスの利用

### バイオマスプラスチックの製造

ライフサイクルアセスメント（LCA）評価によると、製材工場から発生する樹皮を利用して生産される“千葉県産木質プラスチック”は、石油由来のプラスチック（ポリプロピレン）に比べてCO<sub>2</sub>排出量を55～60%低減して、地球温暖化防止や資源循環型社会づくりに貢献します。